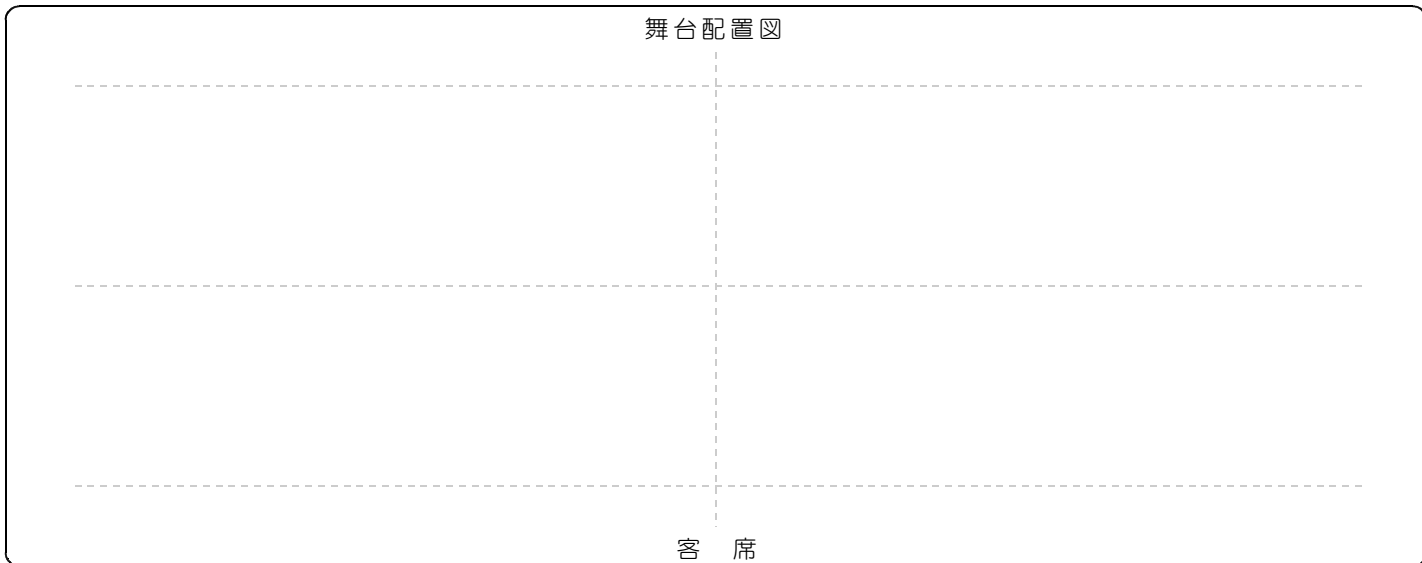


No.	<b>協奏的一楽章</b>	演奏者数	演奏時間
-----	---------------	------	------

舞台配置図



客席

表示記号一覧	一 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ モニター	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

<b>調絃表</b>	ピッチ A=44		編成：箏										17絃				
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾				
箏	<b>D</b>	<b>G</b>	<b>A</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>E</b>	<b>G</b>	<b>A°</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>E</b>	<b>G</b>	<b>A</b>	楽調子 一は五の乙 = D			
				A#					A#								
17絃	<b>D</b>	<b>E</b>	<b>F</b>	<b>G</b>	<b>A</b>	<b>A#</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>E</b>	<b>F</b>	<b>G</b>	<b>A</b>	<b>A#</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>E</b>	<b>A</b>
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	1	2	3	4	5	6	7

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1990年 委嘱者 沢井箏曲院創立10周年記念曲 構成 箏・十七弦・尺八 1・11

時間 11分 出版楽譜 無し

解説 この曲は基本的には尺八二部、箏、十七弦による四重奏曲として書かれているが、尺八に限っては第一、第二尺八共に奏者の人数が多い方が望ましい。箏の激しいトレモロに始まる導入部に続いては、尺八のデュオ風な進行が中心となった部分が暫く展開されるが、やがて十七弦のソロを経て箏を中心とした軽快な掛け合いの部へと発展していく。1990年3月作曲。 [作曲者] 収録媒体 ー